

吉川の風

東広島市立吉川小学校

令和7年2月28日

No.24 校長 沖 秀治

一本一本

早いもので、今年度学校に来る日は、6年生は11日、1～5年生は16日となりました。来週からは、卒業式の練習が始まります。

1年後に目指す姿

『尊敬される6年生』

自分のこと	みんなのこと
自分から行動 めざす 粘り強く	リーダーシップ やさしく声かけ

6年生教室に掲示されている目標です。6年生の子ども達は、下級生に尊敬される6年生になるべく、一年間、学校のリーダーとして本当によくがんばってくれました。そんな子ども達に、私から北川冬彦さんの詩を贈ります。

一本一本

北川 冬彦

繁茂した森林も好きだが

それにもまして好ましいのは

凍てついた曠野の疎林だ

そこで樹々は

裸で 何の虚飾もない

互いに寄りかかろうともしていない

一本一本

めいめいに独立して

厳冬に耐えている

その姿の

いじらしく

雄々しいことよ



「一本一本」を「一人一人」と置き換えれば、これは人の生き方を問う詩です。「自分とは」「自分の長所とは」「自分の将来とは」「人間とは」…… そんな大きな問いを、正面から考えていかなければならない年になってきました。

また、中学校に進学する子ども達は、その大きな問いを考えるための「自分づくり」をしていかなければなりません。6年生の子ども達は、これらの問いにどう答えていくのでしょうか。今年一年間の姿を見ていると、きっと素晴らしい答えを導き出すに違いないと感じています。

吉川小学校の取組 世界に広がる！

先日、5・6年生が、今年度「総合的な学習の時間」に取り組んできたことを、ハーバード大学の光岡先生に報告する会を開催しました。5年生は循環型社会の実現に向けて取り組んできた「アップサイクル&ミミズコンポスト」について、6年生は吉川のよさを知ってもらうため、マイクロンの方をお招きして実施した「吉川ツアー」について報告しました。

光岡先生は子ども達の報告を聞きながら熱心にメモを取られ、報告終了後には「みんながしたこと偉大さに敬意を表します！」と大絶賛されました。また、吉川小学校の取組をアメリカでも広めていくよ、とも言ってくださいました。「子ども達ががんばってきた取組が世界に広がる」考えただけでもワクワクしますね。うれしいことです。

6年生は、3月7日に副市長と教育長を訪問し、取り組んできたことの報告及び、まちづくりに対する提言を行う予定です。



～3月に誕生日を迎える児童を紹介します～

3月に誕生日を迎える児童に、次の内容でインタビューをしました。

① 好きなお家の方の手料理 ② 好きな本 ③ 将来の夢 ④ お家の方へ一言

1年生 内田 桔平さん

- ① ハヤシライス
- ② ブルーロック
- ③ プロゲーマー
- ④ いつもありがとう。

5年生 田島 理壺さん

- ① とんかつ
- ② サッカードリブル解剖図鑑
- ③ サッカー選手
(ブライトン・アント・ホヴ・アル・オノC)
- ④ これからサッカー選手になるので見ていて下さい。

6年生 菅信 琉二さん

- ① カレーライス&餃子
- ② 鬼滅の刃
- ③ ランボルギーニを買うこと
- ④ 今まで育ててくれてありがとう。

6年生 中川 彩咲さん

- ① 味噌汁&目玉焼き
- ② 東京エイリアンズ
- ③ ホワイト企業でたくさん稼いで親に恩返ししたい。
- ④ 今まで育ててくれてありがとう。これからもよろしくね。

スペースがあるので、ちょこっとお知らせです。3月は、誕生日を迎える教員が多く、高松&樋上&田中&藤田の4名が、それぞれ一つずつ年をとります。

ちなみに、中川さんと樋上&田中は、同じ日が誕生日です(^_^;

